

信州の生活科・総合的な学習の時間 実践誌

ふらふらと大地

平成31年1月



信濃教育会

22

テーマ 育てる・育つ

育てる・育つ

『ふるさとの大地』編集委員会委員長 中村和雄 …… 1

● 特集 座談会

「今、なぜ子どもたちに動物飼育が
～動物飼育の中で育つもの～」 …… 4

● シリーズ ⑤ 生活科・総合的な学習と学力

～社会人2人へのインタビューから
生活科・総合的な学習で培われる「学力」を考える～ …… 17

● 実践事例 & コラム

ふるさと 知りたい きのことたんけんたい（3年）
飯山市立常盤小学校 勝山優子 …… 20

コラム 地域に学びながら育っていく戸隠っ子（中学1年）
長野市立長野中学校 末松辰規 …… 30

私が問い続けた二年間 ～たどり着いた『ぎんなんプロジェクト』～（1・2年）
上田市立神科小学校 千野裕香 …… 32

コラム 蚕、飼いたくないよ（5・6年）
佐久市立佐久平浅間小学校 藤岡泰裕 …… 42

伝えずにはいられない ～動物の命から学んだこと～（1～3年）
麻績村立麻績小学校 松本直美 …… 44

コラム おれたちのビオトープ（5・6年）
安曇野市立明南小学校 高木仁志 …… 54

わたしランドから一年生ランドへ（1年）
飯田市立浜井場小学校 近藤怜奈 …… 56

コラム 桜だけじゃない！ 石工饅頭で高遠をPR（中学1～3年）
伊那市立春富中学校 横田茂樹 …… 66

◆ 実践ライブラリー …… 68

◆ ブロック会だより …… 70

子どもの風景

山浦 一颯（中野市立平野小学校3年）／土屋 奈緒（千曲市立屋代小学校5年）

高宮 大地（松本市立波田小学校5年）／なかしま じゅな（飯田市立竜丘小学校2年）

表紙題字：市澤静山（信州大学名誉教授）

表紙写真：山ノ内西小学校

裏表紙写真：山ノ内西小学校

実践ライブラリー

県内各地の先生方の実践を資料として収集し、その一部を掲載いたしました。
活用をご希望の方は、信濃教育会教科用図書研究部にお問い合わせください。
過去の実践については、信濃教育会ホームページをご覧ください。

信濃教育会教科用図書研究部 TEL 026-232-5201 Fax026-232-7132
信濃教育会 HP <http://www.shinkyu.or.jp>

■生活科

No	題材名	実践者・学年	概要
1	ねんちょうさん、ようこそ『がっこうらんど』へ！	布山 朋和 (佐久穂町立佐久穂小学校) 1年	年長さんにより喜んでもらえる「佐久穂パーク」にするためにチームごと遊びや場の改善、年長児への説明の練習を行うことを通して「佐久穂パーク」のパワーアップを目指した実践です。
2	おつきみ	海野 博之 (上田市立菅平小学校) 1年	願い通りの団子を作るためにグループで見合い比べ合うことを通して、願いに近づいた月見だんごを作れた喜びを感じ、「おつきみかい」に向けて新たな願いをもつ実践です。
3	ネバナバ だいさくせん	渡辺 克弥 (岡谷市立小井川小学校) 2年	自分たちで育てた大豆を使って納豆を作りたいと願った子どもたちが、作り方を調べ、何度も試作し、次への課題を見出しながら、自分たちの目指す納豆に近づこう追究していきます。
4	大豆でつながれば みんなパラダイズ ～大豆たのしみ隊～	北川 裕之 (伊那市立伊那東小学校) 2年	自分たちで育てた大豆から作ったきなこを使った「きなこ料理」をお年寄りに食べてもらおうと考えた子どもたちが、「相手にとって本当においしいもの」になっていくように考えながら料理を作っていきます。
5	赤はんまんじゅう だいさくせん	近藤 怜奈 (飯田市立浜井場小学校) 2年	学校近くの和菓子屋で食べた飯田名物の赤飯まんじゅう。自分たちで育ててきたあずきを使って納得のいく赤飯まんじゅうを作っていく実践です。
6	あきとなかよし ～3くみのわくわくランドをつくらう～	佐々木 緑 (塩尻市立広丘小学校) 1年	秋探しの学習から、前庭に3組のわくわくランドを作りたいと願うようになった子どもたち。秘密基地を大きくしたり、枝を使って戦う敵を作ったり…試したり真似したりしながら、自分の願いを実現させていきます。
7	あきランドを楽しもう	岡村 穂乃花 (千曲市立東小学校) 2年	自分たちが考えた遊び場所に1年生を招待したいという願いをもった子どもたちが、試しに自分たちで遊んだことをもとに、遊びを工夫していきます。
8	ずんだだんごを作ろう	宮尾 工リ (長野市立青木島小学校) 2年	自分たちで手間をかけて育ててきた大豆で、ずんだだんごを作ります。繰り返し作っていく中で、だんごへのかかわりを深めるとともに、友だちと協力する楽しさを感じていきます。
9	おかいこさまとわたし	塚田 千晴 (岡谷市立神明小学校) 2年	1学期「お蚕様」の飼育をしてきた子どもたちが、思い出をオベレッタにして伝えます。自分たちが伝えたい言葉を選び、歌詞を作っていくことで、「お蚕様」に寄り添ってきた自分たちを振り返ります。

■総合的な学習の時間

No	題材名	実践者・学年	概要
1	北小の森 ～自然を楽しもう～	服部 直幸 (上田市立北小学校) 5年	中庭にある森で小屋や、やりたいことを計画・準備してきた子どもたちが、自然とかかわり、工夫することを通して、友と協働しながら小屋や基地、遊び場作りを進め、森を楽しんだ実践です。
2	夢を叶えて！ お蚕様～自分だけの繭工作をしよう～	牛山 あゆみ (原村立原小学校) 3年	蚕の命をとめ、繭工作をしようと思った子どもたちが、繭に触れて、その構造や特性を実感しながら、作品作りに活かし、自分だけの繭工作をしていきます。
3	手づくり商店4の1	後藤 奈穂美 (駒ヶ根市立赤穂東小学校) 4年	3年時から手づくり品の制作販売を繰り返してきた子どもたち。友とかかわったり、先生に尋ねたり、試行錯誤を繰り返したりしながら、お客さんが喜んでくれるよりよい品物を作り上げていきます。
4	飯田市のいいところを 宣伝しよう	石坂 凜人 (飯田市立丸山小学校) 5年	2度のPR活動を通して、相手が何かを感じてくれることが大切だと気付いた子どもたち。PRする相手に視点を置きながら、グループごとに、これまでの活動で考えた工夫やアイデアをもち寄り、PR方法を決め出していきます。
5	私たちのMTO米作りパート2	清水 千史 (麻績村立麻績小学校) 5年	【MTO（みんなで作った美味しい米作り）】をテーマに、稲作の活動を進めてきた子どもたち。みんなが笑顔で、幸せな気持ちになる収穫祭を目指し、稲の成長や、活動の記録作りなど、グループごとに準備を進めていく実践です。
6	Come on YASAKA パンフレットを作ろう	和田 直也 (大町市立八坂小学校) 5年	【Come on YASAKA】をテーマに、自分たちの故郷八坂に目を向けた子どもたち。草木染めや灰焼きおやきのことを調べたり自分たちでも作ったりしながら、パンフレット作りに取り組んでいく実践です。
7	たて穴式住居づくりから 学ぶ古代のくらし	荒井 千尋 (須坂市立日野小学校) 6年	「みんなで泊まれるたて穴式住居」を目指し、それぞれ思い思いに考えた方法で、支柱作りやトイレ作りなどの活動に協働して取り組んでいきます。
8	つなげよう わたしたちのみゆきパーク	田牧 諒 (飯山市立常盤小学校) 5年	地域の特産の豚肉について探究してきた子どもたち。肉の特徴や育て方、生産の現状に関する一人ひとりがもっている情報を伝え合う中で、情報が関連していることに気付く、自分たちにできることを考えていきます。
9	岡谷をもっと好きになろう	中島 雅也 (岡谷市立神明小学校) 6年	岡谷をもっと盛り上げよう岡谷フェスタに参加することを決めた子どもたちが、互いの発表を見合い、意見を出し合いながら、よりよい表現や演出、PR方法を追究していきます。
1	職場体験学習	宮川 諒 (川上村立川上中学校) 中学2年	職業に対する理解や認識を深めてきた生徒が「自分は将来どんな仕事をしたいか」を17文字以内で書き表し思いを伝え合うことを通して、自らの職業観・勤労観を深めていきます。
2	福祉交流を充実させよう	山崎 知可 (千曲市立更埴中学校) 中学1年	高齢者施設での交流活動を振り返ったり、高齢者体験や施設の方のお話を聞いたりすることで、お年寄りも自分たちも楽しめるように交流を深めていきます。
3	14歳の自分探し～職場体験学習を通してのぞく自分自身～	鈴木 崇 (長野市立犀陵中学校) 中学2年	職場体験学習を振り返ったり、1年前に書いた自分への手紙を読み返したりしながら、自分の気持ちの変化や自分自身のプラス面を見出し、普段の学校生活に活かしていきます。
4	先輩、今どうしてる？ ザ・同窓人	唐木 田正晃 (長野市立大岡中学校) 中学3年	全校で地域の学習に取り組む中、3年生は自分の進路や生き方を考えるため、一人ひとりが本校の卒業生にインタビューを行い、それをテレビ番組に模した動画に編集します。
5	伝えよう広げよう 私たちの鎌田	丸田 岳大 (松本市立鎌田中学校) 征矢野地区中学1～3年	【伝えよう広げよう 私たちの鎌田】をテーマに、故郷のよさを動画という形で伝えていこうと考えた生徒たち。実際の映像を編集しながら、自分たちが表したい鎌田のよさをはつきりさせていく実践です。